



イラク後送業務隊の活動報告



18. 8. 22
イラク後送業務隊

イラク後送業務隊活動報告 (8月22日)

1. 人員・装備の状況

○ 人員・装備：異状なし

2. 22日(火曜日)の活動

区分	業務内容
後送業務	コンテナ作成 3個コンテナ作成 (施設×3)
	洗車 洗車終了
	本邦後送 ○シュワイク港から専用船による車両40両の後送(8月23日予定) ○シュワイバ港からコンテナ船によるコンテナ113本(実86、空27)の後送(8月26日予定) シュワイバ港へコンテナ40本の搬入
	その他 ○10次群長から補統への物品の異動に伴う証書の作成 ○不用品の役務業者への引き渡し及び監督・検査
その他	○ORSU部隊隊貨の整理 ○別紙第1「RSU活動状況(8月21日)」

KWからの装備品等の後送状況把握（全体像）

コンテナ

KWから本邦へ後送するコンテナ総数【581本】			
コンテナ詰め数【286本】		空数【295本】	
終了【282本】 (98.6%)	一歩実数 【4本】		
後送済 【136本】		後送済 【60本】	

車両

KWから本邦へ後送する車両総数【224両】	
洗車終了【224両】 (100%)	
後送済 【92両】	

3 後送業務の進捗状況

区分	計画		実績 (c)	進捗度		残数	備考
	総数 (a)	当該日迄 (b)		総数比 (c/a)	計画比 (c/b)		
コンテナ	開梱 (コンテナ数)	337	—	337 【0】	100%	—	0
	コンテナ詰め (点数)	99,464	97,273	97,705 【2,245】	98.2%	100.5%	4,004
	後送 (点数)		46,748	46,748 【0】	47%	100%	52,716
車両	洗車	224	—	224 【0】	100%	—	0
	後送		92	92 【0】	41.1%	100%	132

※ 点数については、弾薬を除いた点数
【 】内は当日の実績で内数

4. 23日(水曜日)の活動予定

区分		業務内容				
後送業務	コンテナ作成	4個コンテナ作成 (車両×1、通信×2、厚生×1)				
	洗車	8月21日をもって終了				
	本邦後送		時期	発地	後送品	状況等
		1	8月23日	シュワイク港	車両×40	港搬入済み
		2	8月26日	シュワイバ港	コンテナ×113本 (実86、空27)	22日:40本搬入済み 23日:46本搬入
3		9月5日	シュワイク港	コンテナ×168本 (実73、空95) 車両×85	準備中	
4	9月5日	ムバラク空港	WAPC×7	準備中		
その他	○10次群長から補統への物品の異動に伴う証書の作成 ○不用品の役務業者への引き渡し及び監督・検査					
その他	ORSU部隊隊貨の整理					

5. 週間後送計画及び実績

区分	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25
	土	日	月	火	水	木	金
コンテナ作成	車両×7 施設×6	車両×7 通信×1 →2 需品×2 化学×1	車両×5 火器×2 需品×2 施設×1	車両×5 施設×1 →3	車両×5 →1 通信×2 厚生×1	0	0
	車両×7 施設×6 通信×2	車両×7 通信×2 化学×1	車両×3 火器×2 需品×1 施設×1	施設×3			
洗車	3	6→3	0→3	1			
	2	4	4				
後送	コンテナ		60				
	トレー						
	車両				40		

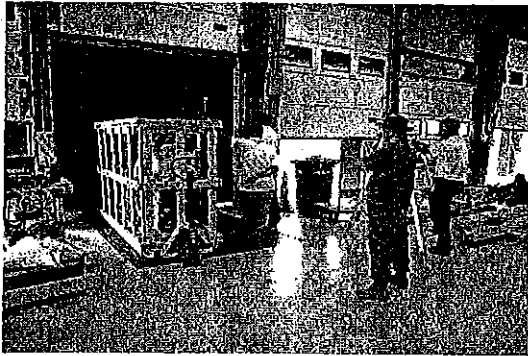
※下段には実績を記入

6. 日々ミーティング

- 治安情勢: 別紙第2「クウェートの治安状況等(8月22日)」
- RSU長指導事項
 - 来週の帰国行事について検討を進めているが、我々の活動に協力してくれた関係者等に対して感謝するといった趣旨で実施するものである。我々の任務は、大使館をはじめとして役務業者等の協力無くしては任務完遂は出来ないということをもう1度思い起こし、しっかり準備してもらいたい。

RSU活動状況 (8月22日)

別紙第1



倉庫におけるコンテナ詰め



倉庫における通信器材の整理



倉庫におけるRSU隊貨(厚生物品)の整理



キャンプバージニアにおける第4科洗濯業務

クウェートの治安状況等 (8月22日)

別紙第2

区分	内容	備考
クウェートの治安状況等	<p>1 在クウェート日本大使館等 警戒情報</p> <p>(1) 警戒レベル : ██████████</p> <p>(2) 日本国外務省渡航安全情報:クウェート全土「十分注意」(N/C)</p> <p>2 クウェート市内外の状況</p> <p>██████倉庫・RSU宿泊場所等活動地域:異常なし。</p> <p>3 クウェート国内での車両運行に及ぼす影響</p> <p>交通事故は、ほぼ連日発生している事から車両運行時、特に次の点に注意</p> <p>(1) R6, R40上の速度超過による追突事故、突発的な歩行者の横断</p> <p>(2) 前方走行するトラックのバーストによるタイヤの飛来(7月以降は、道路の高温に加え、ほとんどのトラックは再生タイヤ着用のため、タイヤはバーストしやすい状況)</p> <p>(3) ロータリー交差点の進入・進出及び測道から本線への進入時</p> <p>4 宿泊場所及び██████倉庫等での活動に及ぼす影響</p> <p>クウェート全土で反米勢力がテロを敢行する可能性は排除できず、宿泊場所及び██████倉庫等への移動間は警戒する必要がある。</p> <p>5 その他</p> <p>「逃走していたテロリストグループの1名の逮捕について」</p>	<p>N/C</p> <p>N/C</p> <p>N/C</p> <p>N/C</p> <p>8/22追加</p>
気象	<p>1 天気:晴れ 湿度20%</p> <p>2 活動地域の温度(PWC洗車場):最高・51℃(前日比±0℃)</p> <p>最低・37℃(前日比+6℃)</p> <p>3 今後、晴天が続く。今後、砂嵐の発生の可能性は低い。</p> <p>(アリアルガム空軍基地 空自 気象班情報)</p>	8/22確認

逃走していたテロリストグループの1名の逮捕について(1/2)

付紙

【趣旨】

クウェートのローカル新聞(アラビア語)(8.22付)に逃走中のテロリストグループ「半島のライオン」の1名が警察に逮捕された件が掲載されたところ、紹介するもの

【記事概要】

- Hamad Al-Harbi (クウェート人1982年生まれ32歳)は、8月21日巡回中の警察にナンバープレートをつけていない車両乗車の件で、RSU宿泊ホテルが位置しているファルアニア地区を移動中逮捕された。
- Al-Harbiは、他のAl-Fadli Khalid Al-Dousariの2名と共に3番目に指名手配中だった者であり、既に捕らえられている収容者の1人と関係がある。
- 逮捕された時は、武器は所持しておらず、抵抗もなし。
- Amer Kholafifのテロリスト細胞をかくまっていた容疑があり、Al-Harbi本人はイラクに渡って戦闘を行う準備中であった。
- なお逃走中の7名の行方について取調中。

【「半島のライオン」関連情報】

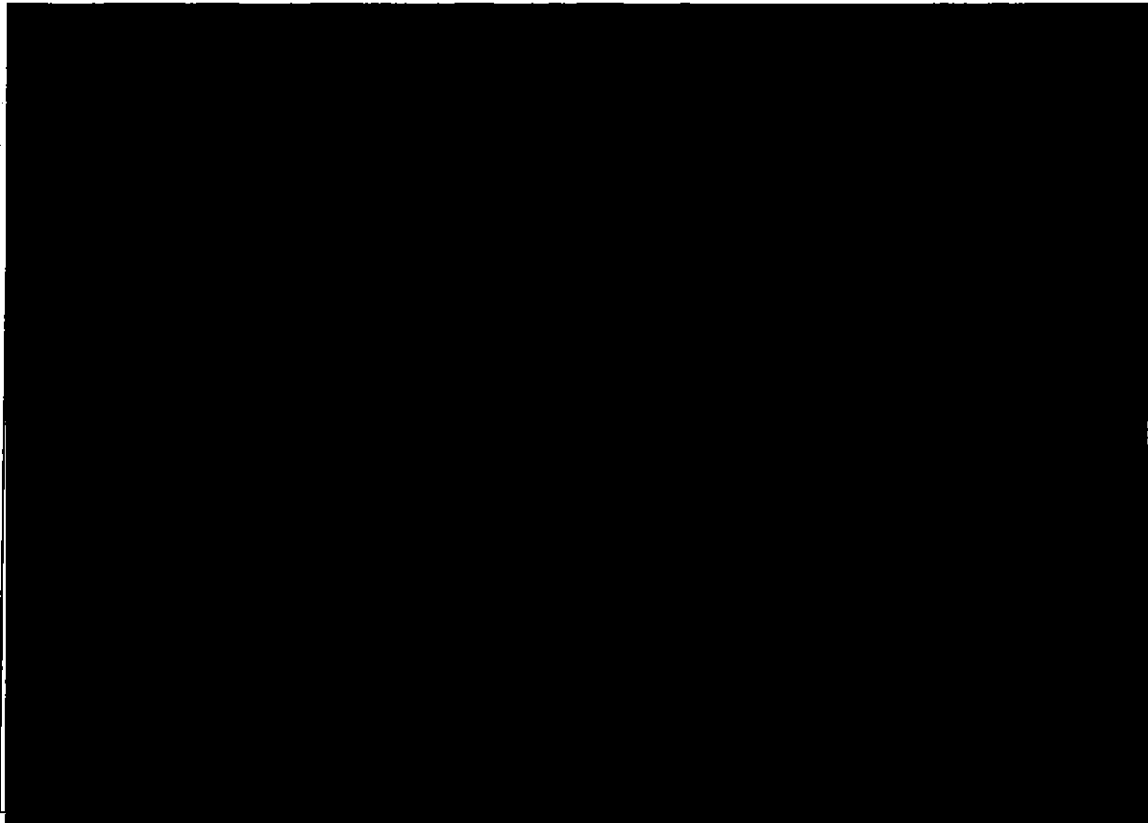
- 「半島のライオン」グループと治安部隊との銃撃戦(17. 1. 31):属紙
- 銃撃戦でのグループの逃走者が昨年12月のテロ容疑者処刑に対し、クウェート国内で報復テロを宣言(現時点で、実際には何も起こっておらず)
- 7月26日、クウェート最高裁判所は、グループのテロリスト容疑者に対する有罪にした法律は合憲であるとの判決(7/27日々報告で報告済み)

【RSU2科としての現在の対応】

██████に本件について日本大使館を通し、細部情報収集中

逃走していたテロリストグループの1名の逮捕について(2/2)

付紙



「半島のライオン」グループと治安部隊との銃撃戦(17. 1. 31)

属紙

